

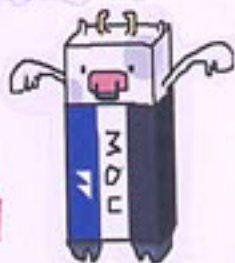
えんぴつの特ダネ

コンセプト

-THE SEED-

最近鉛筆を使う人が少なくなっています。
シャープペンには良いところがたくさんあり、
鉛筆が使いにくいからなのでしょうか。
そうではないと思います。

もっと鉛筆を使う機会を増やせるよう私たちは考えてみることにしました。



でも、実際シャープペンの方が使いやすいんじゃないの？

シャープペンの良いところ

- ・ とがなくても良い！
- ・ 持ち運びに便利
- ・ 芯さえ持ち運べば繰り返して使える！
- ・ 使い続けても短くならない！
- ・ 芯が丸くならない！

Round 1



えんぴつの悪いところ

- ・ 削らないと使えない
- ・ 使えば使うほど短くなる
- ・ 携帯に不便
- ・ 芯が丸くなると削る手間がかかる
- ・ 木が無駄になる

でも

えんぴつにだっていいところはあるんです！！

シャープペンの悪いところ

- ・筆圧が弱くなってしまう
- ・芯が詰まると何もできない
- ・芯が折れると思考が止まる
- ・力を入れないと書けないので腕が疲れやすい

Round 2

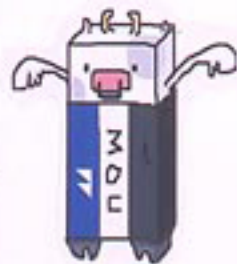


えんぴつの良いところ

- ・紙にはっきり書ける
- ・文字の太さを変えられる
- ・しっかりとした字が書ける
- ・芯が太いので折れることが少ない
- ・シャープペンに比べて手首が疲れにくい
- ・インクの固まりや芯詰まりなどの弊害がない

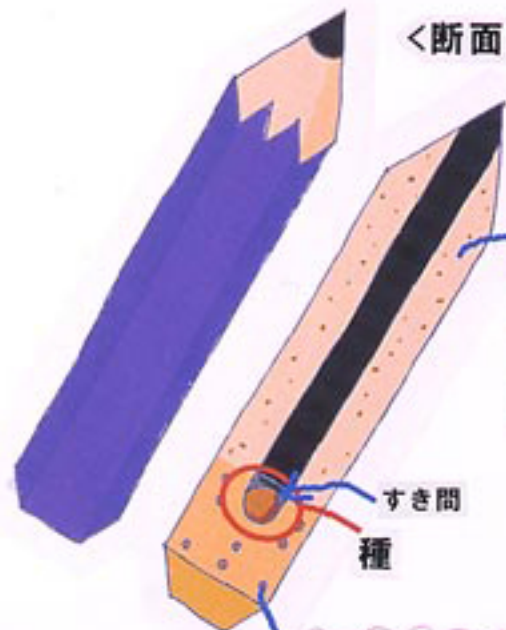
ね！えんぴつだって負けてないでしょ!?

そこで、私たちは新しいえんぴつを考えました！



これぞ!新時代のえんぴつである

<断面図>



肥料と
木のチップを混ぜて
圧縮したものを使用。
けずりかすをためて
肥料として使える。

気泡をあける。
植えたときに
腐るようにして、
根を
はりやすくする。

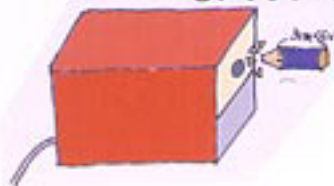


<植えた図>



これが植えどき!

といでも芯が出ない!





花を増やせる！

暮らしが明るくなる！

街の緑化が手軽にできます。



このえんぴつを植えると…



家庭菜園も楽しめる！

削りかすは肥料となり、

費用削減で一石二鳥！



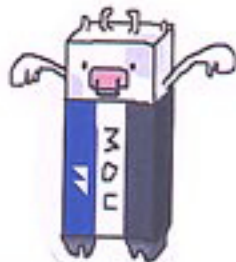
木を増やせる！

地球温暖化防止。

1本のえんぴつから1本の木。

その1本の木から約80万本！

直径2メートル、
高さ20メートルの木から
約80万本のえんぴつが
作れるらしいよ



私たちにも自然にも優しいえんぴつ

もう一度、筆箱に入れてみませんか？